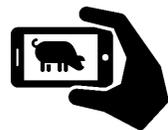


- スマホで捕獲報告！** 写真の印刷や報告用紙の管理が不要！
- 7名中6名の猟師が「これなら使えそう」・「使いたい」と**答えた画面設計。
- 入力漏れ・ミスも激減、行政における提出内容の確認や集計作業効率を大幅改善！**
- AIが捕獲者からの質問に対応。** 問い合わせ対応業務を省力化

## 機器情報

捕獲者はスマホで捕獲した個体を撮影し、情報を入力するだけで、自治体への捕獲報告を、印刷・提出せずにWeb上で実現するシステムです。



スマホで報告！写真印刷や郵送不要。



自治体はPC等で報告を確認。自動で集計も可能。



### 特徴その1 簡単操作可能なUI設計

実際にある地域の猟師の方々  
に使用していただいた際の  
アンケートでは、7名中6名が  
使えそう・使いたいと回答！

### 特徴その2 AIが質問へ対応

捕獲者・地域住民からの  
質問にAIが対応。  
問い合わせ対応に  
要する時間を大幅に削減。



※オプション機能

### その他特徴

- ・捕獲情報をジビエのトレーサビリティとして利用可能。ジビエ利活用を促進
- ・罠監視センサー(スマートトラップ)と連携し捕獲から報告まで一気通貫でデジタル化

## 活用技術

- マルチデバイス対応でPC・スマートフォン・タブレットを問わず使用可能
- GPS技術を利用することで、捕獲報告の位置情報をより精密に把握
- Webで動作するため、専用アプリをインストールせずに使用可能

## 導入実績

- ◆ 兵庫県
  - ・狩猟期の事業内で県全域にて導入
- ◆ 兵庫県南あわじ市、埼玉県横瀬町
  - ・町内加工施設を起点に捕獲情報を電子化
- ◆ その他
  - ・福島県、福島県大熊町、福島県南相馬市等

## インシヤルコスト、ランニングコスト

- ◆ 年額20万円～
- ※カスタマイズの内容、利用期間・規模に応じてお見積りが必要となりますので、まずはお気軽にお問い合わせください

## 問い合わせ先

株式会社huntech  
〒153-0061  
東京都目黒区中目黒3-6-2 5F  
[info@huntech.jp](mailto:info@huntech.jp)